



体験学習・交流学习に取り組んでいます

学校生活のほとんどは、教室での学習が中心となりますが、子供たちの「学び」は学校だけではありません。学校の外に出て、実際に見学したり、実体験をしたりすることは、実感のある学びにつながります。また、ICTや通信機器を活用すると、離れた人とも交流をすることができます。白旗小学校では、子供たちの学びを豊かなものにするため、様々な体験学習・交流学习に取り組んでいます。その一部を紹介します。

6年生 裁判官へのインタビュー

11月10日（水）白旗小学校と熊本地方裁判所をオンラインでつなぎ、裁判所の役割や裁判官の仕事について学習しました。この講座は、熊本地裁が10月1日の「法の日」にちなんで希望校を募集し、本校から申込をしたものです。裁判所というと、子供たちにとってあまり身近なところではありませんが、1つの職業として視野を広げることができたと思います。



5年生（株）木村のあられ様との商品開発

10月19日（火）は、（株）木村のあられの4名の社員様による出前授業をしました。クイズを交えての会社紹介やオンライン工場見学の後、子供たちは商品開発に挑戦しました。子供たちが考えた「新しいあられの味」がどんな商品になっていくか、今後が楽しみです。



4年生 甲佐町を調査

11月10日、4年生はバスで学校外へ。甲佐町内のいろいろな場所を訪問しました。今後パンフレットにまとめていきます。



甲佐神社



甲佐町役場



甲佐高校

写真の3箇所以外にも、甲佐中学校、高田精肉店様、池田製菓舗様、COMMON IDOE 様も訪問させていただきました。御協力ありがとうございました。

